第475号
（毎月5日発行）
発行 吉田商工会
会長 美内信孝

電話 0256（93）2609
FAX 0256（92）7661
URL http://www.yoshida.or.jp
E-mail tci@yoshida.or.jp

―― 行動する魅力ある商工会 ――

吉田商工会だより

会長 美内信孝
副会長 星野光治
〃 富所寧
理事 藤田広瀬
〃 神田勲
〃 瀬戸光一
〃 山本悦郎
〃 宇佐美昌次
〃 渡辺淳一
〃 田中淑子
〃 亀倉信行
〃 深沢龍雄
〃 宮路明彦
〃 荒木正美
〃 橋本喜廣
〃 丸山稔智
〃 皆川俊彦
〃 霜鳥徳弘
〃 頓所一昭
〃 横山正憲
〃 齋藤謙一
〃 関大造
〃 後藤英樹
監事 北村啓一
〃 河合将勝

新年のごあいさつ

吉田商工会会長
美内信孝

新年明けましておめでとうございます。

会員各位におかれましては、ご家族様お揃いで健やかな新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

旧年中は商工会に対しまして、格別なるご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、今年の干支は『丁酉（ひのととり）』。果実などが成熟する事を意味し、物事の機が熟すなどに通じているそうです。また夜明けを告げる鳥ですので、なにやら良い年になりそうな気がしてきます。

昨年は四月の熊本地震、八月の東北・北海道の台風被害、そして暮れには強風がもたらした糸魚川の大火と、今更ながら日本の自然環境の厳しさを感じさせる年となりました。

経済環境も中国の景気減速、英国のEU離脱、更には予想外の米国大統領選のトランプ氏勝利と海外の動向に日本が揺さぶられ続けた年でもありました。

その日本経済もアベノミクスの限界が見え始め、一部の大企業を除き厳しさを増しているように思いますし、私ども中小・零細企業にとっても現況の厳しさに加え、先の展望もなかなか見えにくい年でした。少子高齢化の現実が、経済のみならず社会のいたるところにマイナスの影響を及ぼす中で、今までの発想を転換してチャレンジしていかなければ生き残れない現実が迫っております。

このような中、国において小規模企業振興基本法が制定され、小規模事業者に対する様々な振興策・支援策が講じられてきたことを受け、吉田商工会といたしましては「小規模事業者持続化補助金」等を積極的に呼びかけるとともに、現在申請を行っております「経営発達支援計画」の認定により、会員の皆様に寄り添いながら、経営力向上のための更なる支援の充実など、伴走型支援に力を注いでまいりたいと思っております。

また、各部会とも、運営委員会を中心とし活動を活発に行っており、この流れを切らずに、商業部会では『まちゼミ』、サービス部会では『とりにくのレモンあえ』、工業部会では『展示会出展』、建設部会では『研究会』を中心に、多彩な事業にチャレンジしていきたいと思っております。

さらに地域における役割として、『吉田まつり』・『天神まつり』の運営にも力を注いでまいります。そして、本年も商工会主催の『チャリティゴルフ大会』を九月に開催しますので、多くの方のご参加をお願い致します。

新しい年が、酉年にちなみ皆様の願いが実る年、また新しい朝を告げる年となることを祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年を迎えて

燕市長
鈴木力

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げますとともに、日ごろから市政運営に多大なるご理解とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

昨年は、燕市にとって懸案事項であった、老朽化した浄水場施設再構築の財源確保と合併以降も燕、吉田、分水の3地区でバラバラであった料金の算定方法の統一化を図ることを目的とした、水道料金の改定が実現した年でした。改めまして、ご理解とご協力をいただきました市民の皆さんに感謝申し上げます。

振り返ってみますと、昨年1月下旬にマイナス金利政策が導入され、デフレ経済からの脱却や景気回復に向けた兆しが見えてきたところに、8月に開催されたリオデジャネイロオリンピックで、金メダル12個をはじめとする史上最多である計41個のメダルを獲得するなど、未来への期待が持てる明るい話題がありました。

一方、4月に熊本地震が発生したり、7月が記録に残る最大規模の洪水「横田切れ」が起きてからちょうど120年であったりと、災害への備えの大切さを意識した年でもありました。

こうした中、燕市では「第2次燕市総合計画」を策定し、「定住人口」「活動人口」「交流・応援（燕）人口」の3つの人口増戦略を基本に、医療や福祉、生活環境、都市基盤の整備など、さまざまな問題解決に向け、取り組んでまいりました。

「第2次燕市総合計画」策定から2年目となる今年は、これまで展開してきた施策や事業を検証し、見直しを図りながら、「日本一輝いているまち・燕市」の実現を目指していきたいと考えております。

特に、商工業の振興は、地域の雇用や経済を支える大きな柱となります。引き続き、市・商工会・支援機関が一体となり、商工業の振興はもとより、地域の活性化に向けて、全力で取り組んでまいる所存です。

本年は酉年です。「酉」という漢字には果実が熟した状態になるという意味があるそうです。また、「とり」と言えば「燕」ということで、燕市が明るい将来に向けてこれまで蒔いてきた種が実を結び、大きく飛躍する年になることを切に願っております。

最後に、新しい年が皆様にとりまして素晴らしい年となりますよう、心からお祈り申し上げまして、新年のごあいさつといたします。

建設部会セミナー開催！

12月2日、建設部会部会総会及びセミナーが開催され、部会総会では、本年度の事業について実施状況の報告がされました。

セミナーでは、株式会社エコロジーサイエンス主査研究員　樋口勲氏をお招きし、「横田切れと大河津分水」というテーマでご講演いただきました。今年、横田切れから120年の年にあたり、大洪水のもたらした教訓を風化させることの無いように、治水の重要性を再確認してほしいとの事。また、横田切れを学ぶことで先人たちへの感謝、ふるさとを大切する心を学んでほしいとの事でした。

セミナー終了後は、樋口様、燕商工会議所建設業部会長、分水商工会建設部会長からご臨席いただき、盛大に懇親会が開催され、情報交換が行われました。

工業部会主催による「企業交流会.in吉田」

去る12月8日に吉田産業会館において、分水をはじめ弥彦村・巻・西川・白根・下田・寺泊など8商工会25社の参加をいただき、第3回企業交流会を開催しました。

この交流会事業は、近隣商工会の企業が業種を超えて一同に集まり、自社企業のPRと意見交換等で交流を図ることで、新たな出会いやマッチングによる需要の開拓、今後の経営等におけるヒントが得られる機会づくりとして企画しました。

参加者は開会に先立ち各々名刺交換を行った後、班別に分かれて自社企業PR及び意見交換を行いました。交流会では、自社製品やパンフレット等を持参して説明する企業もあり、また懇親会では班以外の企業との歓談で交流が深められ、大いに盛り上がり参加者からは「有意義な事業であった」との意見も聞かれ、盛会裏に終了しました。

青年部研修会開催

11月28日に研修会を開催しました。今回の研修会は、代表の部員5名から「私の事業への取り組み」というテーマに沿って、それぞれの立場（事業主、創業者、2代目）から会社でどういった仕事をしてきたか、また悩みや問題があった時にどのように乗り越えてきたかなど、普段なかなか聞けない貴重な事例発表会となりました。

受け身で聞く研修会とは違い、普段接している部員だからこそよく分かる内容が多くあり、改めて部員の人となりはもちろん、各事業所の業務内容や、自分の事業へのヒントが見つかりました。

また、発表者にも、自社を見つめ直す良い機会となり、また人前で発表するため、事前に準備をすることで、プレゼンテーション能力が養われた良い経験となったとの声があがりました。

女性部 事業所訪問を実施

12月7日、東栄町「割烹けやき」にて事業所訪問を行いました。お料理や器の彩りで目を楽しませ、お食事でお腹を満たしながら、お互いの近況報告等で会話が弾みました。途中、今年の出来事などを出席者一人ひとりが発表し、自己紹介も含め、家族の事や、健康の事など、思い出しながらそれぞれ話をしてもらいました。顔見知りの方はもちろん、初めての方とも会話をし、親睦を深める機会となりました。

「道の駅 国上」での委託販売品を募集します

平成29年4月にリニューアルオープンする「道の駅　国上」では、「燕市ならでは」「燕市をPRできる」製品や商品の委託販売を計画しています。委託販売を希望される方は、応募用紙に必要事項を記入のうえ、NPO法人ふれあいパーク久賀美までお申込みください。

○下記の条件を満たしている製品や商品に限ります。
1. 燕商工会議所・吉田商工会・分水商工会の会員企業の製品や商品であること
2. 「燕市」のイメージアップとPRができる製品や商品であること

※応募用紙は、燕商工会議所・吉田商工会・分水商工会にあります。
※販売スペースが限られているため、応募多数の場合はこちらで選定いたします。

申込期限：平成29年1月31日（火）
申込・問合せ：「道の駅　国上」ふれあいパーク久賀美
NPO法人ふれあいパーク久賀美
燕市国上5866-1
TEL 98-0770
休館日　毎週月曜日

平成29年1月1日施行 育児・介護休業法が改正されます！

介護をしながら働く方や、有期契約労働者の方が介護休業・育児休業を取得しやすくなるよう、改正が行われました。

①介護休業の分割取得が可能に
原則１回（通算９３日まで）から、３回までの分割取得が可能になりました。

②介護休暇の半日取得が可能に
これまでの１日単位から、半日単位での取得が可能になりました。

③介護のための所定外労働の制限制度を新設
対象家族１人につき介護終了まで利用できる、所定外労働の制限が新設されました。

④育児休業の対象となる子の範囲の拡大
法律上の親子関係がある実子・養子から、特別養子縁組の監護期間中の子、養子縁組里親に委託されている子等も新たに対象となります。

⑤パートや契約社員の方々が休みやすい環境に
- 申出時点で過去１年以上継続し雇用されていること
- 子が１歳６カ月になるまでの間に雇用契約がなくなることが明らかでないこと

を満たす場合に、育児休業が取得できます。

詳しくは、商工会またはハローワークまでお問合せください。

商工会関係今後の行事予定表

1月10日（火）女性部役員会
11日（水）建設部会役員会
16日（月）商工業者新年の集い
18日（水）商工会新春座談会
26日（木）商業部会総会・経営者セミナー
31日（火）人事評価委員会

クリスマス福引大売出し抽選会を開催！

12月3日から25日まで行われた大売出しの福引抽選会が、12月23日からの3日間、サンコアなかまち事務所で行われました。加盟店で利用できる商品券のほか、各店から提供いただいた参加店賞を用意し、たくさんのお客様にお越しいただきました。商工会では、今後も会員皆様の売上に貢献でき、かつ、お客様に喜んでいただけるイベントを企画していきますので、ご理解とご協力の程よろしくお願いします。

日本公庫金利情報

★小規模事業者経営改善資金（マル経）
1.16%（前月比±0）
★普通貸付
1.81～2.20%
※12月9日現在

日本公庫相談会

日時　1月18日（水）
午前10時～正午
場所　吉田商工会
※普通貸付の融資相談会です。必要書類がありますので、前日までに事前予約をお願いします。

無料特許相談会

日時　1月25日（水）
午後1時30分～2時30分
場所　吉田商工会
相談員　黒田勇治弁理士
※実用新案・意匠・商標の相談も受け付けます。前日までに必ず事前予約をお願いします。

労働・年金相談会

日時　1月26日（木）
午前10時～正午
場所　吉田産業会館
相談員　社会保険労務士会三条支部
事前に予約申込が必要です。